

○事業概要（現状・課題、プログラムの目的・コンセプト）

鹿児島県は2つの世界自然遺産登録地を持つ。エコツアー観光は、主たる観光の一つとなっている。屋久島では、エコツアーガイドが専門化するために、宿泊業との連携を形成するのに30年の歳月を費やした。

本プログラムでは、エコツアーDMOを運営するための中核人材を、宿泊業者、旅行業者、自治体・公益団体等から養成し、鹿児島県及び全国のエコツアーによる地域の観光産業を早期に成立・強化することを目指している。

・対象者・人数

宿泊業者（10名）
旅行業者（5名）
自治体、各種観光団体職員等（5名）

・実施場所

鹿児島大学、屋久島町、奄美市

・実施スケジュール

1 1月 大学講義
1月 屋久島実習
2月 奄美市実習
3月 大学報告会



カリキュラム内容

・カリキュラム概要

事前学習：観光学概論（鹿児島大学）

第1ターム：エコツアー観光論（鹿児島大学）

第2ターム：屋久島実習（エコツアー観光における宿泊サービス）

第3ターム：奄美大島実習（エコツアーDMO研修）

第4ターム：成果報告会（鹿児島大学）

・習得できる能力

- ①観光産業をサービス業として広く認識できる。
- ②世界遺産等エコツアーの基本枠組みを理解し、ビジネスモデルに反映できる。
- ③エコツアーガイドと宿泊業者とのマッチングの結節点を見いだせる。
- ④従来の宿泊サービスをリニューアルできる。
- ⑤外国人エコツアー観光客を受け入れるための地域を巻き込んだプランを構築できる。

- ・特色のある講義や研修、教育方法など：Eラーニングによる補習復習学習
- ・社会人が受講しやすい工夫：夜間開講・集中講座



屋久島・縄文杉



奄美・マングローブ

実施体制スキーム

・鹿児島大学

人文社会科学研究所
かごしまCOCセンター

+

鹿児島県、鹿児島県観光連盟、屋久島町、
屋久島観光協会、奄美市、奄美商工会議所 等